

長寿を祝う～金婚・ダイヤモンド婚合同祝賀会を開催～



■祝賀会の様子です。みなさん、仲睦まじげでいらっしゃいました。会では、慶祝状と記念品をご夫婦ごとに贈呈しました。ぜひ、これからも末長くお幸せに！

多年にわたり、地域社会の発展に尽くされたお年寄りに感謝するため、敬老週間に合わせて、市内に住む77歳(330名)、88歳(135名)また100歳以上(10名)のお年寄りに祝品を贈り、長寿をお祝いしました。

また、9月13日には、金婚式、ダイヤモンド婚式を迎えられたご夫婦をお祝いし、いきいきプラザ都留において「金婚・ダイヤモンド婚合同祝賀会」を開催

しました。

本年の対象者は、金婚式が103組、ダイヤモンド婚式が21組で、当日は、43組のご夫婦に参加していただき、慶祝状と記念品を贈呈しました。

祝賀会には保育園児によるお遊戯や、ボランティアの方々による演奏やダンスで彩りを添えていただきました。

また、都留市長寿番付を次のとおり紹介します。

長寿番付(100歳以上・H23.10.1現在)

順位	氏名(年齢)	お住まい
第1位	程原 とみ (104)	開地地区
第1位	堀内 保 (104)	谷村地区
第3位	中谷 富江 (103)	谷村地区
第3位	志村 たに子(103)	東桂地区
第5位	天野 ぢう (102)	盛里地区
第6位	堀口 つね (101)	谷村地区
第6位	西尾 とみ子(101)	宝地区
第6位	小林 豊 (101)	盛里地区
第9位	白井 ハナ (100)	盛里地区
第9位	佐藤 静江 (100)	東桂地区



■当日は宝保育所の園児によるダンスなどの出し物も行われました。また、出し物の中では、園児による肩たたきのサービスもありました。

「市民参画による“事業仕分け”を実施しました！」

10月8日(土)、市役所3階大会議室にて5年連続の実施となる、「市民参画による“事業仕分け”」を実施いたしました。当日は市内外から約100名の方が参加し、9時30分から16時30分までの間に、市民の生活に直結する8つの市の事業について、「構想日本」の協力を得て仕分けを行いました。

仕分け人などからの的確な意見・質問に対し、職員も現状の課題などを包み隠すことなく受け答えを行いました。

今後は、当日の結果を踏まえ、市民と行政が担う公共サービス「新しい公共空間」の形成に向け、地域で出来ることは地域で、民間で出来ることは民間でというように事業の振り分けを



進め、スリムで効率的な行財政経営と質の高い市民サービスの提供を図ってまいります。

“事業仕分け”とは、2002年に政策シンクタンク「構想日本」が中心となって始め、国や自治体を実施する事業(仕事)について、その必要性や実施主体、より効率的な方法などを公開の場で議論し、その場で結論を出していくという手法です。



仕分け人：菊池信輝氏 仕分け人：伴 幸俊氏 コーディネーター：伊藤 伸氏



仕分け人：山本美香氏 仕分け人：渡辺 譲氏 仕分け人：比嘉正茂氏



一般市民評価者の皆さん

当日の仕分け実施事業
小中学校図書館活動事業【市の仕事(見直し)】

仕分け人コメント：業務実態について情報を収集し、効果や成果を検証すべき など

増田誠美術館事業【不要】

仕分け人コメント：ミュージアム都留との統合等様々な可能性を探るべき など

職員研修事業【市の仕事(見直し)】

仕分け人コメント：研修だけでなく、人事評価等も含めて検討すべき など

7地域協働のまちづくり推進会への補助事業【市の仕事(見直し)】

仕分け人コメント：将来の活動の形を住民組織の中で考えられるような補助にすべき など

ごみステーション設置事業【新しい公共空間へ(民間委託等へ)】

仕分け人コメント：民間に任せることも選択肢に入れて再考するべき など

老人クラブ活動事業補助金【市の仕事(見直し)】

仕分け人コメント：補助金を出す基準について見直すべき など

経営者連絡協議会補助事業【不要】

仕分け人コメント：補助金の効果を明確化し、検証すべき など

SOHO 支援センター補助事業【市の仕事(見直し)】

テレワークセンター事業【不要】
仕分け人コメント：2つの事業の統合も考えるべき など
※ただし、仕分けにおける結果は、行政の最終判断ではありません。

※都留市の事業仕分けの詳細については、市役所政策形成課、各地域コミュニティセンター、市立図書館での縦覧又は市ホームページでご確認ください。また、仕分け結果に対するご意見などがありましたら、政策形成課までお問い合わせください。

問合せ先
政策形成課企画担当
FAX(45)5005
メール kikaku2@city.tsuru.lg.jp